

審議テーマの取組に関する検討内容

資料3

分類	取組内容	具体的な実行方法	考えられる実行主体	実施スケジュール(H26年)						課題調査部会の検討内容
				1月	2月	3月	4月	5月	6月	
中原区の魅力を活かした地域住民の交流	地域・区民・区民会議の取組	<p>ワークショップには、子どもも参加できるように内容になるように配慮する。 ワークショップは、次のような内容が考えられる。</p> <p>1) 中原区の魅力資源の確認 区制40周年記念写真集等の既存資料をもとにして中原区の40年の振り返り、中原区の魅力を確認する。</p> <p>2) 中原区の魅力についての意見交換 ワークショップ参加者による中原区の魅力について話し合い、どのような魅力があるか出し合う。</p> <p>3) 中原区の魅力の整理 意見交換で出された意見を整理して中原区にどのような魅力があるのか整理する。</p>	<p>■ワークショップ実行委員会の発足 ワークショップ実行委員会の発足して開催する。実行委員会に参加する団体は、次のものが考えられる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○歴史文化、観光に関わる団体 ○区制40周年記念写真集作成委員会委員 ○区民会議 ○区役所 	1月	2月	3月	4月	5月	6月	<p>・新旧住民それぞれが、近所のちょっとしたスポットなど自分の知っている身近な魅力を持ち合うことにより、区の魅力を引き出すとともに、住民交流の機会になる。</p> <p>・企業もいろいろな取組を行っているので、ワークショップで紹介できると良い。</p> <p>・ワークショップにより区の魅力が明確になれば、他の取組にも繋がることや情報発信がしやすくなる。</p> <p>【取組の実現に向けた課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施体制 ・参加者集めの方法 ・開催時期、開催場所(他の取組につながるのなるべく早い時期に)
	区民と行政の協働による取組	<p>■カルタ・紙芝居の作成</p> <p>■区内の学校やわくわくプラザ、こども文化センター等での活用 ・区内の学校やわくわくプラザ、こども文化センターに配布し、授業や子どもたちの遊びやイベントで活用する。 ・学校では、地元の歴史学習などにつなげてもらう。</p> <p>■中原図書館で紙芝居の実施 ・中原図書館が開催しているおはなし会などで活用する。</p> <p>■紙芝居やカルタのダウンロード ・多くの人が紙芝居やカルタで楽しめるように、ホームページからダウンロードできるようにする。</p> <p>■電子紙芝居の作成 ・パワーポイントなどを使った絵に動きがある紙芝居を作成する。</p>	<p>■作成委員会の発足 作成委員会を立ち上げて作成を行う。編集委員会の参加団体は、次のような団体が考えられる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○歴史文化、観光に関わる団体 ○イラスト作成ができる人もしくは団体(市内の大学などとの連携) ○区民会議など 	1月	2月	3月	4月	5月	6月	<p>・紙芝居にはストーリーが必要だが、中原区の歴史でストーリー性があるものはあるか。</p> <p>・紙芝居は、本格的な絵ではなく、イラストのような子どもに親しまれるものが良いが、そのイラストを描くことができる人をどのように探すのか。</p> <p>・カルタのイラストは、小学生に書いてもらっても良いのではないか。</p> <p>・来年は、川崎市制90周年なので、これを記念した紙芝居、カルタ作成ができないか。</p> <p>・編集委員会には、どのような団体に参加してもらうか。</p> <p>【取組の実現に向けた課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・編集委員会の体制 ・紙芝居、カルタの題材収集の方法 ・紙芝居:ストーリー、イラスト ・カルタ:題材選び、イラスト ・作成スケジュール

分類	取組内容	具体的な実行方法	考えられる実行主体	実施スケジュール(H26年)						課題調査部会の検討内容
				1月	2月	3月	4月	5月	6月	
中原区の魅力を活かした地域住民の交流	区民と行政の協働による取組	<p>区内でつくられているものを「なかはらブランド」として位置づけ、区内に広くPRする。</p> <p>■なかはらブランド冊子の作成 ・なかはらブランドを紹介する冊子の作成。</p> <p>■なかはらブランドワッペンの作成 ・なかはらブランドワッペンを作成し、なかはらブランドに選考されたものに付けて販売する。</p> <p>■川崎市で認定された中原区産のもののPR ・かわさきものづくりブランド、かわさき育ちなど、市全体でブランド化されている中原区産のものを取り上げ、市政だより区版やホームページでPRする。また、なかはらメディア・ネットワーク参加企業にそれらのPRを依頼する。</p>	<p>■選定委員会の立上げ</p> <ul style="list-style-type: none"> ○区内の歴史文化や観光に関わる団体 ○商店会 ○区民会議等 	1月	2月	3月	4月	5月	6月	<p>・区内の企業の取組も魅力になると思うので、「なかはらブランド」は有効なPR方法である。</p> <p>・選考委員会には、どのような人や団体が参加するべきか。</p> <p>・なかはらブランドの選出基準としてどのようなものが考えられるか。</p> <p>・「魅力発見ワークショップ」は、なかはらブランドをになりそうなものを把握するために有効である。</p> <p>【取組の実現に向けた課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・選考委員会の体制 ・選考基準 ・ブランド候補の募集方法 ・選定されたなかはらブランドのPR方法
	区民と行政の協働による取組	<p>多くの区民に中原区のものづくり技術を知ってもらうために、学校の生徒や親子で楽しめる中原区のものづくりの体験やPRを行う。</p> <p>■ものづくりに関する出前授業 ・区内の学校でものづくりに関する授業を取入れ工場関係者が出前事業を実施。</p> <p>■展示会場の設置 ・多くの人が目にとまる場所に区内でつくられた工業製品の常設展示場所を設置。(区役所や市民館等)</p> <p>■万華鏡工作を広く販売・配布 ・等々力工業会で販売している万華鏡等を区役所などの公共施設で販売。 ・区内の子ども文化センターやわくわくプラザなどで活用。 など</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○区内の工場に関わる団体 ○区民会議等 	1月	2月	3月	4月	5月	6月	<p>・どのような団体と連携して実施するか。</p> <p>・区内の学校で出前授業ができるか。(授業の中に取り入れてもらえるか。)</p> <p>・多くの人に見てもらえる展示スペースを設置できる場所はどこか。</p> <p>・区民祭や小杉フェスタなどの既存のイベントなどでものづくり体験イベントをできないか。</p> <p>【取組の実現に向けた課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・連携する団体 ・学校との連携 ・多くの人に見てもらえる展示場所

分類	取組内容	具体的な実行方法	考えられる実行主体	実施スケジュール(H26年)						課題調査部会の検討内容			
				1月	2月	3月	4月	5月	6月				
中原区の魅力を活かした地域住民の交流	区民と行政の協働による取組 ■魅力案内ガイド育成講座の開催	中原区の魅力を案内するボランティアガイドを養成する講座を開催する。 ■区内の名所やコース紹介 ・イベントで巡る名所やコースを紹介。 ■イベントの開催方法 ・イベントの周知方法や運営方法、名所の案内の方法等、イベント開催方法のレクチャー。 ■資料・情報の提供 ・名所を巡るイベントを開催する際に必要な資料や情報の提供。 など	○歴史文化、観光、散策等に関わる団体 ○区民会議等				講習会の開催内容検討		講習会参加者募集		講習会の開催	<ul style="list-style-type: none"> ・講座を受けた人が、各地域でツアーを計画してもらいたい。このようになるために、どのような講座を開催すれば良いか。 ・講座では、若い人が参加するための方法をレクチャーする必要がある。 ・講座希望者が集まるかどうか懸念される。 ・「魅力発見ワークショップ」は、中原区の魅力を把握するために有効である。 <p>【取組の実現に向けた課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・講座の内容 ・魅力に関する情報収集の方法 	
情報発信に関わる取組	区民と行政の協働による取組 ■なかはらメディアネットワークとの意見交換	中原区魅力発見ワークショップ等で出された区の魅力に関する情報を踏まえて、なかはらメディア・ネットワーク参加企業と情報発信方法に関する意見交換を行う。	○区民会議等				意見交換		意見交換		情報発信方法について取りまとめ	情報発信	<ul style="list-style-type: none"> ・企業なので何もなく情報発信方法を聞くことは難しいと思う。区民側(区民会議等)からの情報提供も必要である。 ・魅力発見ワークショップで出された内容を各メディアに提供する。 <p>【取組の実現に向けた課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・意見交換の内容 ・参加企業への情報提供の内容

分類	取組内容	具体的な実行方法	考えられる実行主体	実施スケジュール(H26年)						課題調査部会の検討内容
				1月	2月	3月	4月	5月	6月	
情報発信に関わる取組	区民と行政の協働による取組	<p>■なかはらメディアネットワーク情報コーナーの活用</p> <p>情報発信拠点として、現在、なかはらメディアネットワーク情報コーナーが、区役所、保健所、市民館、図書館、タワープレイスに設置されているが、さらに市民の目につくところに設置する。</p> <p>効果的な情報発信の方法を検討する。</p>	<p>○区民会議</p> <p>○区役所</p>		魅力に関する情報の整理		実施			<p>・多くの人に目につく場所、情報を取ってもらえる場所はどのようなところか。</p> <p>【取組の実現に向けた課題】</p> <p>・設置場所</p>
	行政の取組	<p>■メールマガジンの発行</p> <p>メールマガジンで区内の市民活動団体の活動状況を紹介する。</p> <p>ホームページの情報が更新されるごとにメールマガジンに掲載して配信する。</p>	○区役所		メールマガジン配信方法の検討		メールマガジンの配信開始		随時配信内容の更新	<p>・メールマガジンに登録する人を増やす必要がある。</p> <p>・区内で活動する団体と連携して、メールマガジンに登録してもらうようにPRすることはできないか。</p> <p>・メールマガジンに載せる情報を取捨選択をどのように行うのか。</p> <p>【取組の実現に向けた課題】</p> <p>・メルマガ登録者を増やす方法</p> <p>・市民活動団体の情報の集め方</p>